

2019年1月27日

会員名簿の配布方法について（周知）

2016年3月26日（土）に行われた2016年度定例総会にて以下のような議事が承認されております。配布方法の方針については以下に示すとおりですが、具体的な方法については未だ提示されないまま、現在に至っております。そこで今回、以下のような配布方法を提案いたします。

1. これまでの経緯

名簿の PDF 化について（承認依頼）

毎年の支出額の多くが名簿作成費に割かれてきましたが、OB の皆様から頂いた賛同金を、現役学生の援助など、より目的にかなう用途に使用するようにしたいと考えております。つきましては、従来紙に印刷・配布していた名簿を、PDF の形でメール配布することをご提案いたします。個人情報の観点から反対される方が多いようでしたら、隔年配布・振込頂いた年度のみ配布という形も考慮します。支出における名簿関連費の割合を減らし、その分現役学生に還元できる方法を考えていきたいと思っております。何卒ご承認お願いいたします。

（2016年度定例総会議事録より）

⇒配布の仕方については、パスワード付きのサーバに保存し、請求があった場合にパスワード及びリンク先を通知し、ダウンロードをしてもらう手法をとる方向で検討していく。

18人が賛成し承認。

（2016年度定例総会議事録より）

2. 今後の配布方法案について

- 1) 名簿を PDF 化し、パスワードで保護。
- 2) Google Drive にアップロード。（OBOG 会アカウントを使用）
- 3) 共有設定を「リンクを知っている全員が閲覧可」に設定。
- 4) 共有用 URL を希望者にメール送信。
- 5) 後にパスワード（もしくは OBOG なら分かるであろうパスワードのヒント）をメールで通知。

を考えています。

本来ならば、Google アカウントを認証し、認証者のみに閲覧権を付加すればいいのですが、OBOG 全員が Google アカウントを持っているとも限らないため、このような配布方法を提案いたします。流出防止策として閲覧期間の限定を行う予定です。具体的にはパスワード通知メール送付後、10 日間で共有用 URL を変更することにより、閲覧期間を限定したいと考えます。